

3節 漸化式と数学的帰納法

1 漸化式

(教科書 p.35)

〔1〕 初項

〔2〕 前の項から、その次に続く項を定める規則

の2つを与えて数列を定めることができる。

関係式 $a_{n+1} = a_n + 3$ のように、〔2〕の規則を表した式を^①) という。

例1 $a_1 = 2, a_{n+1} = 2a_n - 3 (n = 1, 2, 3, \dots)$ のとき

$$\begin{aligned} a_2 &= & &= \\ a_3 &= & &= \\ a_4 &= & &= \\ a_5 &= & &= \end{aligned}$$

問1 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の第5項を求めよ。

p.44 Training 17

(1) $a_1 = 6, a_{n+1} = a_n + 2 (n = 1, 2, 3, \dots)$

(2) $a_1 = 1, a_{n+1} = 3a_n + 2 (n = 1, 2, 3, \dots)$

漸化式と一般項

(教科書 p.36)

例2 (1) $a_1 = 2, a_{n+1} = a_n - 3 (n = 1, 2, 3, \dots)$

で定められた数列は、初項 (), 公差 () の等差数列であるから

$$\begin{aligned} a_n &= \\ &= \end{aligned}$$

(2) $a_1 = 3, a_{n+1} = -2a_n (n = 1, 2, 3, \dots)$

で定められた数列は、初項 (), 公比 () の等比数列であるから

$$a_n =$$

問2 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

p.44 Training 18

(1) $a_1 = -3, a_{n+1} = a_n + 4 (n = 1, 2, 3, \dots)$

(2) $a_1 = 2, a_{n+1} = 2a_n (n = 1, 2, 3, \dots)$

例題 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

1 $a_1 = 3, a_{n+1} = a_n + 2n (n = 1, 2, 3, \dots)$

解

問3 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(1) $a_1 = 3, a_{n+1} = a_n + 2n - 1 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

p.44 Training 19, p.47 LevelUp 9

$a_{n+1} = pa_n + q$ の形の漸化式

(教科書 p.37)

例題 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

2 $a_1 = 3, a_{n+1} = 3a_n - 2 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

解

問4 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(1) $a_1 = 5, a_{n+1} = 3a_n - 4 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

p.44 Training 20, p.47 LevelUp 10-11

(2) $a_1 = 2, a_{n+1} = a_n + n^2 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

(2) $a_1 = 2, a_{n+1} = -2a_n - 9 (n = 1, 2, 3, \dots)$

2 数学的帰納法

(教科書 p.39)

数学的帰納法の考え方

$a_1 = 3, a_{n+1} = 4a_n + 3 (n = 1, 2, 3, \dots)$ と定められた数列 $\{a_n\}$ について考えてみよう。

$$a_1 = 3, a_2 = 15, a_3 = 63, a_4 = 255, \dots$$

となるから、すべての項が3の倍数であると予想される。

このことを証明するには、

〔1〕 $a_1 = 3$ は3の倍数である。

〔2〕 a_k が3の倍数であるとする、 a_{k+1} も3の倍数である。

の2つのことを示せばよい。

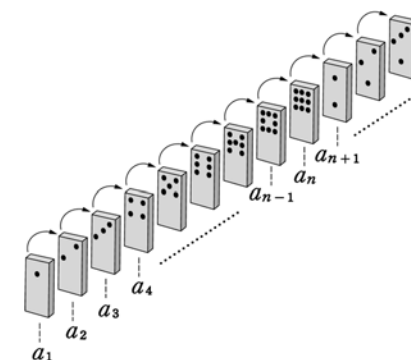
なぜなら、〔1〕と〔2〕が正しいとすると、まず〔1〕より、 a_1 は3の倍数である。

したがって、〔2〕で $k = 1$ として、 a_2 も3の倍数であることがわかる。

よって、〔2〕で $k = 2$ として、 a_3 も3の倍数であることがわかる。

以下同様にして、 a_4, a_5, a_6, \dots もすべて3の倍数であることがわかるからである。

上のような証明方法を、(②) という。



数学的帰納法

自然数 n に関する命題がすべての自然数 n について成り立つことを証明するには、次の2つのことを証明すればよい。

〔1〕 $n = 1$ のとき成り立つ。

〔2〕 $n = k$ のとき成り立つと仮定すると、

$n = k + 1$ のときにも成り立つ。

数学的帰納法を用いた証明

例題 n を自然数とすると、数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

3 $1 + 3 + 5 + \dots + (2n - 1) = n^2$ ……①

証明

(教科書 p.40)

問5 n を自然数とすると、次の等式が成り立つことを、数学的帰納法を用いて証明せよ。

(1) $1 + 2 + 3 + \dots + n = \frac{1}{2}n(n + 1)$

p.44 Training 21

(2) $1 \cdot 2 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 4 + \cdots + n(n+1) = \frac{1}{3}n(n+1)(n+2)$

例題

自然数 n に対して、 $5^n - 1$ は 4 の倍数であることを、数学的帰納法を用いて証明せよ。

4

証明

問6 自然数 n に対して、 $4n^3 - n$ は 3 の倍数であることを、数学的帰納法を用いて証明せよ。

p.44 Training 22

問7 $a_1 = 3$, $a_{n+1} = 4a_n + 3$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) と定められた数列 $\{a_n\}$ のすべての項が 3 の倍数であることを証明せよ。

例題 n を 3 以上の自然数とするとき、次の不等式を証明せよ。

5 $2^n > 2n$ ……①

証明

問8 n を 3 以上の自然数とするとき、次の不等式を証明せよ。

$3^n > 8n$

Challenge 例題 漸化式と数学的帰納法

(教科書 p.43)

例題 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

$$a_1 = 2, a_{n+1} = 2 - \frac{1}{a_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

解 与えられた条件より

$$a_1 = 2, a_2 = \frac{3}{2}, a_3 = \frac{4}{3}, a_4 = \frac{5}{4}, \dots$$

よって、一般項は $a_n = \frac{n+1}{n}$ ……①

と推定できる。

この推定が正しいことを、数学的帰納法を用いて証明する。

〔1〕 $n = 1$ のときは、 $a_1 = 2$ となり①は成り立つ。

〔2〕 $n = k$ のとき①が成り立つ、すなわち

$$a_k = \frac{k+1}{k}$$

と仮定して、 $n = k + 1$ のとき①が成り立つことを示す。

与えられた漸化式より

$$a_{k+1} = 2 - \frac{1}{a_k}$$

$$= 2 - \frac{k}{k+1} = \frac{k+2}{k+1} = \frac{(k+1)+1}{k+1}$$

よって、①は $n = k + 1$ のときにも成り立つ。

〔1〕, 〔2〕より、すべての自然数 n について①が成り立つ。

したがって、求める一般項は $a_n = \frac{n+1}{n}$

問1 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

p.47 Level Up 13

$$a_1 = \frac{1}{2}, a_{n+1} = \frac{1}{2-a_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

Training

(教科書 p.44)

17 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の第5項を求めよ。

(1) $a_1 = 4, a_{n+1} = 3a_n + 5 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

(2) $a_1 = -1, a_{n+1} = 2a_n + n \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

18 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(1) $a_1 = 5, a_{n+1} = a_n + 3 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

(2) $a_1 = 9, a_{n+1} = \frac{1}{3}a_n \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

(3) $a_1 = -1, a_{n+1} = -a_n \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

19 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(1) $a_1 = 3, a_{n+1} = a_n + n(n-1) \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

(2) $a_1 = 3, a_{n+1} = a_n + 2^{n-1} \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

20 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(1) $a_1 = 2, a_{n+1} = 2a_n + 3 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

(2) $a_1 = 9, 2a_{n+1} = -a_n + 6 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

(3) $a_1 = 5, a_{n+1} + a_n = 2 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

(4) $a_1 = 4, 2a_{n+1} = 5a_n + 3 \ (n = 1, 2, 3, \dots)$

21 n を自然数とするとき、次の等式が成り立つことを、数学的帰納法を用いて証明せよ。

(1) $1^2 + 2^2 + 3^2 + \dots + n^2 = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$

(2) $1^2 + 3^2 + 5^2 + \dots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n+1)(2n-1)$

(3) $1^3 + 2^3 + 3^3 + \dots + n^3 = \frac{1}{4}n^2(n+1)^2$

22 自然数 n に対して、 $8^n - 7n - 1$ は 49 の倍数であることを、数学的帰納法を用いて証明せよ。

23 n を 4 以上の自然数とすると、不等式 $2^n \geq n^2$ を証明せよ。

発展

3 項間の漸化式 $a_{n+2} = pa_{n+1} + qa_n$

(教科書 p.45)

問1 次のように定められた数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(1) $a_1 = 1, a_2 = 3, a_{n+2} = 3a_{n+1} - 2a_n (n = 1, 2, 3, \dots)$

(2) $a_1 = 2, a_2 = 1, a_{n+2} = a_{n+1} + 6a_n (n = 1, 2, 3, \dots)$